



議員でつくる広報誌

むかわ議会だより



2 P ~ 9月定例会、第3回臨時会

5 P ~ ここが聞きたい! 5人の議員が一般質問
議長からのお詫び

11 P ~ 委員会報告
(経済文教・恐竜ワールド・胆振東部地震)

No. 59
2021.10.31 発行



むかわ町議会
☎054-8660 北海道勇払郡むかわ町美幸2丁目88番地



議会広報委員会
☎ 0145-42-2486 FAX 0145-42-4994

第3回議会定例会

令和3年第3回議会定例会は、9月14・15日の2日間開催し、5名が一般質問を行い、報告3件、認定7件、議案6件、議員から提出のあつた意見書5件について審議し、全て原案のとおり可決しました。

【報 告】

◆放棄した債権の報告

95万円

時効による公営住宅料、死亡・相続放棄・自己破産・時効による上水道料金、時効による上水道簡易水道料金を規定に基づき債権放棄するものです。

◆専決処分報告

1万円

公用車事故で過失割合15対85で示談し、町村総合賠償保険より全額支払われます。

◆健全化判断比率の報告

区 分	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	14.72%	20.00%
連結実質赤字比率	—	19.72%	30.00%
実質公債費比率	9.6%	25.0%	35.0%
将来負担比率	5.0%	350.0%	

特に問題はありません。

【認 定】

◆一般会計ほか6会計の歳入歳出決算認定

決算特別委員会を設置し審査を付託します。

【議案審議】

◆議員辞職の件

中島勲議員から議員辞職願が提出され、辞職を許可しました。

◆一般会計補正予算

既定予算額に6448万円を増額し総額を92億535万円にするものです。

※主な補正予算

●復興トレイン乗車会事業

50万円

問 佐藤守議員 復興トレインの具体的な説明を。

答 町費でJRの列車にカムイサウルスのラッピ

ング列車を運行するものです。

緊急事態宣言が解除される見込みで、感染対策をして、お披露目セレモニー、記念撮影、町内小学生に20名の無料乗車募集をし、試乗するものです。

問 大松紀美子議員

コロナ対策として、開催の基準はどのように考えていますか。

答

開催基準は、緊急事態宣言が解除され、感染状況で判断します。

●町営バス運行事業

235万円

鷗川地区運行車両の修理費用です。

●四季の館管理運営事務

500万円

早急な修繕が必要なため、緊急的な対応費用を追加します。

●福祉灯油事業

110万円

福祉灯油事業を今年度も引き続き実施するものです。

●障害者福祉事業

2049万円

障害者自立支援事業、障害者医療給付事業の実績により国、道に負担金返還するものです。

●敬老会関連事務

168万円

コロナ対策として開催方法の変更で対応するた



カムイサウルス（むかわ竜）復興トレイン

め必要となったものです。

●こども園管理運営事務

110万円

●こども園運営支援事業

110万円

●地域保育所管理運営事務

88万円

保育対策総合支援事業
費補助金を活用し、感染症対策の物品を整備します。

●樹海温泉管理運営事務

110万円

早急な修繕が必要なため、緊急的な対応費用を追加します。

●町道維持管理事務

1922万円

廃止となったJR鶴川駅東側の6箇所の踏切補修費用で、財源はJR北海道です。

問 大松紀美子議員 踏切

の取り除き工事の具体的な内容、完了時期、踏切以外のレールの取り除きはどのようになるのですか。

答 踏切の踏切板、レール遮断機、警報機、柵、電気設備を取り除き舗装復旧します。

道路の幅に合うよう簡易的な復旧となります。

工事の時期は年内です。踏切以外のレール撤去の話は進んでいません。

●町道整備事業

550万円

現在通行止めの中穂別橋解体のための資料作成業務委託料

●小学校運営事務

49万円

●中学校運営事務

64万円

コロナ感染対策で修学旅行を延期の中、キャンセル料など家庭の負担軽減するものです。

問 野田省一議員 学校の

出席停止は保健所の指導なのか教育委員会、学校側に裁量はあるのですか。

答 基本は保健所の指示に従うことになります。

文科省は、一律に臨時休業にはせず、学級閉鎖などで学びを止めないような方向としています。

学校と教育委員会が学びを止めない方法を協議し進めます。

●介護負担金等精算返納金

2077万円

介護給付地域支援事業の実績から国、道に返還が必要になったものです。

◆工事請負契約の変更

444万円

林道春日旭岡線、災害復旧工事で設計変更が生じたため契約金額を追加変更するものです。

問 津川篤議員 設計変更は特殊な事例があったのですか。

答 一番終点の旭岡側の一部崩落箇所が広がり、面積が増え設計変更となったものです。

問 野田省一議員 コロナ禍による修学旅行の現状説明を。

答 穂別小学校は、5月の緊急事態宣言前に修学旅行を実施済みですが、他の学校は9月予定を10月以降に延期で準備をしています。年度内に行けるように学校と調整を図っています。

◆国民健康保険特別会計補正予算

31万円

診療所施設維持管理費
病棟設置エアコン機器の破損、補修費用です。

◆介護保険特別会計補正予算

66万円

介護保険報酬改定に伴うシステム改修費用

◆過疎地域持続的発展計画

新過疎法の改定に伴い、議会の議決を得るものです。



今夜はカレーだ

【意見書】

採択された意見書

●国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書

提出者 北村議員

●林業・木材産業の持続可能な施策の充実・強化を求める意見書

提出者 北村議員

●高齢者の医療費窓口負担の2割化を中止し、「原則1割」の継続を求める意見書

提出者 野田議員

●義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書

提出者 野田議員

●コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方財源の充実を求める意見書

提出者 野田議員

令和3年 第3回議会臨時会

8月3日に開催し、承認1件、議案4件を可決しました。

【承認・専決処分】

◆令和3年度上水道事業会計補正予算

6月4日の暴風雨災害・稲里簡易水道施設建設改良費230万円を補正

【議案審議】

◆工事請負契約の締結

田浦地区田浦6線排水路整備工事 8448万円
(契約者・相互建設株)

◆旭岡1号橋橋梁補修工事

6820万円
(契約者・長尾工業株)

◆令和3年度一般会計補正予算

・1480万円を追加し、総額91億4087万円とする。

※主な補正予算

●感染症対策ワクチン接種事業 1480万円

問 北村修議員

①行政報告で、新たな罹患者の報告がありました。事前に社会的検査の必要があると考えますが。

②8月2日から公共施設対策を行なっていますが、四季の館は除外されています。

道外からの合宿で町民は不安を持っていますが対応は。

③優先接種の推進状況は。

答 ①クラスターが発生した時点で、介護従事者、保育関係、学校教育関係者へPCRを2回実施し、すべて陰性となっています。

学校は1回実施し、夏休み明け8月中旬に1回実施予定です。

②ホテルは、従前からの予約を対応しました。

感染対策は、従前以上に気を使ってやると言うのがホテル側の考えです。

合宿は、事業所が事前にPCR検査を行い安全を確認し、来道していると聞いています。

③医療従事者とエッセンシャルワーカーへの実施はほぼ終了しています。

問 大松紀美子議員

事業所の中で感染者が出たとの報告ですが、濃厚接触者は2週間の経過観察が必要で

町が設置した療養施設の利用状況は。

答 自宅に戻れない濃厚接触者の療養施設の利用を話していますが、その心配はないとの回答を受けています。

罹患者は療養施設に入っており、2次的な広がりは無いと聞いています。



トマトの選果風景

むかわ町の ここが聞きたい

9月定例会では、5人の議員が9件の一般質問を行い、活発な質疑を展開しました。質問と答弁を要約した内容は、6ページから10ページです。

6ページ 大松 紀美子 議員

- ごみステーションの改修について
- 高齢者の医療費支援について

7ページ 東 千吉 議員

- ゴミステーションBOXの新設・変更等の整備について
- 野生生物の自然増による生活環境の安全確保について

8ページ 野田 省一 議員

- 公衆浴場の今後の展望は

9ページ 舞良 喜久 議員

- 介護保険制度の改定にともない町の支援について

10ページ 北村 修 議員

- 8月から9月に再度の緊急事態宣言を受けての新型コロナ対策について
- 国保税の軽減対策について
- 公営住宅使用料の軽減対策について

お詫び

町民の皆さまにおかれましては、経験したことのない胆振東部地震、コロナウイルス感染等により、不安で不自由な生活の中、町行政及び町議会に対し深いご理解と温かいご協力を賜わっております事に対し感謝とお礼を申し上げます。

去る8月27日議会議員による酒気帯び運転の事案が判明し、議員辞職を以てその責任を取りました。ここに改めてご報告申し上げ、町民の皆さまに対し、議会を代表し深くお詫び申し上げます。

議員一同、この件を戒めとし、再発防止はもとより交通法令遵守、飲酒運転撲滅に一丸となって取り組む決意であります。

更に、山積している行政課題解決、更なる町民福祉向上に鋭意努めてまいりますので、宜しくお願い申し上げます、一言お詫びのご挨拶いたします。

むかわ町議会議長 小坂 利政

老朽化した ごみステーションの改修を

修繕費用の助成金制度を見直します



おおまつきみこ
大松紀美子 議員

OHMATSU KIMIKO

高齢者の医療費

窓口負担の軽減対策を

今後の検討課題とします

問 鶴川地区市街地のごみステーションは昭和63年から平成4年穂別地区は平成7年から17年までに設置した物がほとんどです。

答 分別収集の開始に合わせて、平成22年、新たに収集ボックス48基を設置しています。町が設置した収集ボックスの多くは、各自治会町内会へ無償貸与し、一切の維持管理（修繕を含め）をお願いしています。

問 平成22年に、ボックスの修繕費用に対し助成金制度を開始しています。

問 老朽化しているごみステーションを計画的に整備する考えはありませんか。

答 最初の設置から33年が経過し、老朽化したごみステーションが、放置されている事をどのように思いま

問 酷い状況の所もありま

答 修繕は、自治会町内会で行っていただき、町が（費用の）支援をする考えです。

問 自治会町内会で修繕を

答 今回の制度がこのままで良いとは考えていません。現状を調査し、自治会町内会の意見を聞き、必要な補助制度のあり方を考えます。

問 政府は、75歳以上の高齢者の医療費窓口負担を、年収200万円以上の単身世帯、年収320万円以上の複数世帯に対し、2倍化することを決めました。

答 町は子育て支援で、18歳までの医療費還元制度を行っています。同じように、高齢者への医療費支援を行う考えはありませんか。

問 現段階で、町独自の支援策を行うことは考えていません。

答 現段階で、町独自の支援策を行うことは考えていません。

問 地元の医療機関の存続を考えたとき、鶴川厚生病院、穂別診療所を受診した場合に支援を行うことは良い方法ではないかと考えますが。



楽しい折り紙

問 地域の医療機関受診の場合の支援については、今後の検討課題と考えます。

答 地域の医療機関受診の場合の支援については、今後の検討課題と考えます。2割負担になるのは、むかわ町では8・6%、1・4・5名と推定されます。

ゴミステーションBOXを 適正な所に、適正な設置を

要望があれば適正な場所かを確認し、事業を実施



あずま ちよし 議員
東 千吉

AZUMA CHIYOSHI

問 人口減少などによりBOXの利用者数にばらつきがみられます。例えば栄和連合自治会でのBOXの設置は17基、栄4基、仁和下は1基です。
下仁和は1基しか設置されていません。
しかるべき場所に、しかるべきBOXの設置をすることが必要では。

答 町が設置するBOXの利用については、自治会町内会から要望があった場合、設置場所等を確認し、平取町外2町衛生施設組合が承認した場合のみ設置することができません。
現在のところ自治会からは新規の要望は上がっていない状況です。随時対応し



ナイスバット

て要望があれば衛生施設組合と協議し決定します。

野生動物対策で 生活環境の安全確保を

行政だけでは限界、
町民のご協力もいただきたい

問 野生動物の自然増による生活環境の安全確保について、鹿対策は精力的に対策が講じられていますが、熊は最近では民家のごく近いところでその形跡が見られています。
カラス、キツネ、アライグマ等も生活環境の汚染が心配されるほどになっています。
パークゴルフ場では、キツネがボールをくわえて走り回ると利用者は言っております。

答 8月の広報にも動物に対する餌やりはやめましようというチラシ、折り込みを入れました。
行政だけでは限界があります。皆様方にも協力をいただきながら対策を実施して参ります。

行政がリーダーシップをとって住民の期待に応えるような生活環境を守ることが必要では。

公衆浴場の 今後の展望は

意見を踏まえ調整



の だ しゅういち 野田 省一 議員

NODA SHOUICHI

衆浴場、町民の交流の場として福祉向上に寄与している施設でもあります。施設の現状をどのように評価し、今後の公共施設管理計画でどのように計画していきま

すか。 衆浴場、町民の交流の場と
その限界に近いのではないかと聞いています。経年劣化が進んでいるという状況は捉えています。今後は、できる限りの修繕をしながら、施設の維持存続に力を入れていきます。

問 2つの施設を含めた公共施設の今後の展望は、公共施設等総合管理計画で施設ごとの取組方針をこれから示します。

答 総合管理計画は、いつまで作りえますか。また、2施設の指定管理者の更新時期までに、方向性を示せるのですか。

問 公共施設総合管理計画にある樹海温泉「はくあ」は建設より23年経過し「ほべつ」は35年経過、改修後約14年経過しています。どちらの施設も配管ポイラー設備等が経年により限界に近づいてきています。「はくあ」は、観光振興に寄与し、「ほべつ」は、公

問 総合管理計画は、これから作成であれば、2施設の、設備の状況は把握していますか。

答 公共施設等総合管理計画の改定、個別計画の策定の時期は年度内に計画の必要な情報収集、課題整理を行います。

答 個別の診断をしたわけでありませんが、指定管理者からは、ポイラーもそろ

指定管理者との契約の協定は、キャンプ場、樹海温泉「はくあ」、「ほべつの湯」



こぼさないようにね

問 計画書ができてすぐ指定管理者と契約を結ぶのは時間的な問題はありませんか。

答 管理計画の作成時期、契約時期の時間的問題も踏まえて今回の更新は、契約年数も含めて特約条項をつけるなど、様々な形の中、ある程度、指定管理者側で検討しやすいように公募に臨みたいと思います。

問 各施設の意見聴取が時間的にも大変難しい時期にきていますが、公共施設管理計画は、町民の皆さんが利用する施設、計画をつくるに当たって、利用者、管理者の意見を反映させてなくてはならないのでは。

答 施設利用者の皆さん、関係機関団体の協議も踏まえながら十分な調整と合意形成が必要です。計画は財政状況との整合性を図り、財政負担の平準化も考慮し進めます。

介護保険制度の改定に伴い 町の支援を

サービス提供に支障がないよう 努めてまいります



もりよ よしひさ
舞良 喜久 議員
MORIYO YOSHIHISA

問 今年8月に国の介護制度が改定され、補足支給の制度が厳格になり、特別養護老人施設はじめショートステイなどで、食費の負担増になった方は何人いますか。

コロナ禍の現状において、特に低所得者の生活は困窮しています。

町の支援はありませんか。

答 今年8月から介護保険施設における負担限度額が一部変更となりました。昨年から継続してこの制度を利用されている方の中で、今回の改正により食費の自己負担額が増える方は18名います。

特養入所者で第3段階の方のうち年間収入が120

万円を超える方が対象となり、一日の食事代が今までは650円の負担でしたが、8月からは1360円となり710円の負担増となり、一ヶ月2万1300円の増額になります。

問 今年度該当される方は94名で、18名の方が食費が2倍以上になるといっていますが、この先、安心して老後の生活を送るためには、町の支援が必要だと思えますが。

答 低所得者の皆さんに配慮した制度設計を町村会を通じ国に求めています。今後も、国の動向を注視し低所得者の皆さんをはじめとした高齢者への方々の

サービス提供に支障が生じないよう、介護保険の運営に町としても努めていきたいと考えています。



愛誠園を一望

コロナ禍から 命・暮らしを守る対策を

感染予防の徹底と 緊張感を持った取組みで



きたむら おさむ
北村 修 議員
KITAMURA OSAMU

は町でのクラスター後、施設や学校で1129件実施しています。

子どもの学ぶ権利では、学習活動を工夫、可能な限り部活動を含めた学校教育活動を継続。修学旅行など中止ではなく、延期しながらでも感染対策のもと実施していきます。

問 第5波で緊急事態宣言、高齢者の健康、子どもの学び、成長に影響が懸念されます。PCR検査等の感染予防対策と工夫で、生きがいや健康、学ぶ権利を守る取組を検討すべきですが。

答 介護予防事業など宣言中は中止ですが、感染予防の徹底と行動制限、緊張感をもった中での社会活動に取り組みます。PCR検査

問 コロナ感染で自宅療養対策に批判があります。町の考えと対応は。

答 陽性者がでた場合、これまで保健所から町に連絡はなかったが、今後は、自宅療養とした時、市町村に連絡があり、地元医療機関と連携して進めます。

問 緊急事態宣言となった中での飲食店等事業者への補償をさらに実施すべきでは。

答 これまでも進めています。臨時交付金で事業者支援分の交付があり、取組を進めます。

国保税の軽減 対応を積極的に

問 今年度における国保税の軽減、減免者がいないとされるが、胆振東部地震からコロナ感染とした中で厳しい営業や暮らし、負担が重くて大変だとする国保税の減免対応を積極的に。

答 昨年は13件の申請がありました。今年は相談はありますが、申請はゼロ件です。

問 コロナ禍の減免は、昨年国が特別減免として、100%費用を支援するなどの制度があります。こんな時こそ、様々な形で減免対応を図るべきです。

答 昨年は、減免となりませんでした。今年はさらに3割以上の減収が適用要件で対象になっていません。国から100%交付を受ける場合には、一定額以上の減収がなければならぬとされています。

ていますが、減免基準などからみて、対応がされていないのではないか。国民年金世帯など生保に照らして適用があるべきと考えられますが見解は。

答 家賃減免は、公営住宅管理条例により、減免措置があります。現在胆振東部地震での仮設からの入居者44件が減免になっています。特別な事情となる点には、福祉部局と連携し、減免をする事になっています。

厳しいくらし こんなときこそ 家賃減免を

問 公営住宅の減免を求めている世帯がないとされ



漁協直売所がオープン

委員会報告

経済文教常任委員会

一日も早い終息を！

【調査日】令和3年8月19日（令和3年5月17日から引き続き調査）

所管課より説明を受け、質疑応答の後、意見を取りまとめました。

新型コロナウイルス感染症 と対策について

○調査の経過と結果

新型コロナウイルス感染症による学校及び社会教育施設等における感染症対策と影響について、担当部署より実態の説明を聴取しました。

学校教育における

感染対策と影響

①この間の取組みとして、感染症予防対策での教職員のPCR検査、ワクチン優先接種を夏休み期間中に実施。
②教育施設での感染予防対策として空気清浄等の設置、学びの対策として電子黒板等の設置を実施。
③学校行事等にあつては、運動会は時短で実施したが、

修学旅行、研修などは延期の措置をとりながら進めるなど、各学校における感染対策状況が明らかにされました。

次に学校における今後の課題と対策としては、児童の感染症の拡大防止、学びの保障、心のケアがあげられました。

①距離を保った机の配置と感染対策の実施。
②休校等の場合のタブレット対策等での学びの対策。
③行事の取りやめ、ふれあいの減少、給食での黙食など窮屈な学校生活での児童生徒に係るストレスなどの対応でカウンセラーの適切な活用などの取組みが挙げられました。

社会教育施設等における感染対策と影響

①緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置に係る社会教育・体育施設の休館等の対応経過。

②各社会教育・体育施設における感染症対策。

③新型コロナウイルス感染症による影響と今後の課題についての報告がされました。

③の影響と今後の課題では、緊急事態宣言のもと、各種施設の利用制限、イベント等の中止などで文化・芸術健康増進のためのスポーツ活動が制限され、各団体の存続にも関わる事態であることが報告されました。
今後、感染症対策の継続と合わせて、生涯学習活動の機会をいかに担保していくかが課題とされています。



絵本の里 けんぶち町から

○主な質疑と回答

質疑 PCR検査は定期的に実施するべきではないか。

また、児童生徒への対応は。

回答 これまで二度実施し、今後はワクチンの効果を検証します。

質疑 今後の課題で、学びの保障とあるが、受験生などのタブレット活用の内容は。

心のケアでスクールカウンセラーの活用内容は。

回答 タブレットの活用はアンケートの結果9割です。すぐに活用ができる電波がない場合は機材の貸与を考えています。

心のケアでカウンセラーの活用を個々に判断し、問い合わせをしながら活用します。

質疑 利用の制限で他町か

らの利用チェック、周知はどうなっていますか。

回答 看板設置などで周知し、受付で対応しています。

質疑 学校教育にストレスが増えていると思うが対応は。

回答 子どもたちに慣れもあるが、スクールカウンセラーの対応とともに、学校で震災以降、子どもの小さな変化を見逃さない対応に注意しています。

質疑 パークゴルフ場での人数制限はどのように。

回答 事前予約で人数を確認し、さらには、出番をシヨットガン方式などで順次対応しています。

質疑 町内の学校で町外から勤務する教員があり、苦小牧など感染者が多い中で

不安もあるが、町の対応はどの様に。

回答 苦小牧などで、クラスターが出た場合などは、関連が見られる場合はPCR検査を行う等の対応となります。

質疑 子どもの感染が出た場合の対応は。

回答 保健所の指導での対応となります。

質疑 教育関連でのワクチンの優先接種の対象者は。また、不登校になつている児童生徒は出していないのですか。

回答 教職員・学童保育の職員、学校給食従業員が対象となります。

コロナで不登校の児童生徒の報告はありません。

○委員会の主な意見

・まん延防止対策中の町外者の利用を厳しくチェックすること。

・学校での感染対策はマニュアルに従って進めてほしい。

・子どものワクチン接種も検討すべきではないか。

・町外から通う先生方の感染予防対策に十分な対策を講じること。

本件は、コロナ感染がさらに広がりを見せている中でもあり、継続調査とした。



穂別小の学芸会

特別委員会(中間)報告

恐竜ワールド構想調査特別委員会

【調査日】令和3年7月6日

所管課より説明を受け、質疑応答の後、意見を取りまとめました。

新たな計画の期間

令和3年度からの5年間

地域における経済効果を高め、更なる町民の機運醸成や来訪者の満足度を充実することで、地震や新型コロナウイルスに負けない恐竜ワールド構想の基本理念の実現に資することとなっています。特に、博物館のリニューアル、複合施設整備については、令和3年度、博物館周辺エリア再整備基本計画

は、社会情勢が大きく変わりつつある中で活かしているか作業中であり、博物館等の展示を含めたりリニューアルは令和4年度に基本設計、令和5年度に実施設計、令和6年度に本体工事、令和7年度グランドオープンに向けた計画に なっていると説明を受けました。



1 / 5のむかわ竜

○主な質疑と回答

質疑 社会情勢の変化で博物館の当初計画から議論するべきでは。

回答 情勢も加味し建設費用なども考え、皆さんが希望しているようなものも研究材料の1つに掲げ今のエリアの基本計画を更に充実させていきたい。

質疑 時間経過もして、原点に返って構想への機運情勢を高めては。

回答 震災、コロナと時間が経過し、皆さんに説明機会ができていないが、機運情勢については、今後も取り組んでいきます。

質疑 小学校から高校まで化石の発掘に携わり、研究をする人材育成をする考えは。

回答 学校教育で化石を取り上げた授業を実施しています。子供達が興味を持ってもらえるよう今後も取り組んでいきます。

質疑 建設費の財源、運営費について提示できませんか。

回答 合併特例債を考えています。その他に交付金など新たな財源を求めています。

【委員会の意見】

恐竜ワールド構想推進計画が立案された後に、震災・コロナ禍と社会情勢が変化しています。今後の計画に対する町長の考えを聞く機会の設定により意見交換することが必要と考えます。

特別委員会(中間)報告

胆振東部地震復旧復興調査特別委員会

被災者のケアは？期待される消防庁舎！

【調査日】令和3年8月3日
所管課より説明を受け、質疑応答の後、意見を取りまとめました。

被災者の生活再建について

- 子どものケアでは在宅支援訪問プロジェクト、学校との連携でカンファレンス等を保健師も参加し対応。
- 成人の対応は、災害健康講演会の実施により心の不安に対する対応がなされ、ハイリスクへの予防に、更に「心のケアアンケート」の取組を実施。
- 仮設住宅入居者支援は、生活支援コーディネーター等の訪問により生活実態を確認し、今年度は、心のカンファレンス等のほかゲートキーパー養成等の取組を実施。
- コロナ禍で外出の機会減少等、人との交流が減り「心の病」等につながる傾向があり今後の課題。



建設中の消防庁舎

災害に強いまちづくりについて

- 災害協定について。事業者、各団体等35件にわたって協定が結ばれている。
- 防災行政無線(月報等)個別受信機の配備状況について。

251名から申し込まれ、3月31日までに30台、その後順次設置している。

●鶴川消防庁舎移転整備について。

胆振東部消防組合による消防署鶴川支署庁舎新築事業として建設が進められている。建設内容が説明され建設費は11億6600万円、役場庁舎が津波等で使用できない場合の代理施設ともなる。また、津波発生時には避難所の役割があり訓練スペース等を要した5階建てであり、基礎工事が進められ9月から上部が立ち上がる予定。

次期委員会は、まちなか再生、森林の再生と整備等の調査を実施し一定程度の取りまとめにより復興計画に対する委員会のまとめとする方向で確認し、本件も更なる調査が必要とされ、継続調査とした。

議会事務局からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会議員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願いします。

表紙の写真



鶴川中央小学校
4・5年生の稲刈り体験

発行：むかわ町議会 電話：0541-86600 勇払郡むかわ町美幸 丁自八八番地
編集：議会振興委員会 電話：0541-86600 勇払郡むかわ町美幸 丁自八八番地
印刷：清文堂印刷(株) 電話：0541-00042 勇払郡むかわ町美幸 丁自一二番地